

あさのちゃんねる

特集

令和6年能登半島地震 レポート

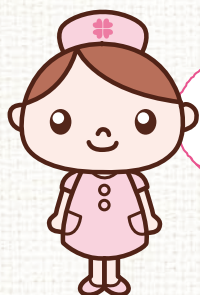
vol.49

2024年 春号
(年4回発行)



連携登録医のご紹介 たが整形外科クリニック

院長 多賀 正 先生



令和6年能登半島地震に
被災された全ての方々に
心よりお見舞い申し上げます

病院の理念

救急から在宅まで、地域の医療を守り支える病院を目指します。

病院の方針

- 【地域連携】医療・介護・福祉が一体となった切れ目のない医療サービスを提供し、地域医療の充実に努めます。
- 【救急医療】断らない救急医療を目指します。
- 【予防医学】健康診断を推進し、病気の予防・早期発見に努めます。
- 【チーム医療】患者さん中心のチーム医療を実践し、安全・安心で質の高い医療の提供に努めます。
- 【人材育成】次代の医療を担う信頼される人材の育成に努めます。

令和6年能登半島地震 レポート

この度の令和6年能登半島地震に関する災害等により、お亡くなりになられた方々に
謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災に遭われた全ての方々に心からお見舞いを申し上げます。

令和6年1月1日16時10分頃発生した、能登地方を震源とする地震で、金沢市小坂町中にある当院も被害を受けました。幸い電気・水道はとれていたため、診療継続に大きな影響はありませんでした。

元旦休日の中、多くの職員が自主出勤し災害対策マニュアルに沿い、即座に災害対策本部を設置しました。災害対策本部長を筆頭に救急外来の拡充、透析患者の受け入れ、被害箇所の確認など対応にあたりました。多くの障害は一両日中に回復しました。



給水配管からの漏水



重油配管破損により暖房停止



配管破損で蒸気漏れ



連絡通路の連結部分破損



病院前の道路陥没が多数発生



自主出勤した職員を中心に災害対応



JMAT (Japan Medical Association Team) は日本医師会が組織する災害医療チームです。当院も石川県からの要請を受け、医師、看護師、事務のチームを作り派遣しました。避難所の環境調査から体調管理まで現地のチームと連携し活動しました。

- 第1隊：1月6日～穴水方面支援
- 第2隊：2月12日～珠洲方面支援
- 第3隊：3月3日～門前方面支援



荒木病院長(写真中央)も出発



巡回し診察、褥瘡管理、体調チェック等支援



瓦礫や道路破損で行く手を阻まれました



病院機能復旧には災害対策、訓練でつちかった備えが多く役立ちました。今回の経験を活かし、より災害に対する備えを増強していきます。また、一日も早い復旧・復興に向け、今後も医療法人社団浅ノ川は被災された患者さんの受け入れや、被災地支援等を続けてまいります。

糖尿病を診断するためには、採血をして血糖値を測定することが必要です。
血糖値は採血のタイミングによって、

①空腹時血糖 ②負荷血糖(75g OGTT) ③随時血糖 に分けられます。

💡 解説

①空腹時血糖

10時間以上絶食したのちの空腹状態の血糖値のことをいいます。

②負荷血糖【75g 経口ブドウ糖負荷試験(OGTT)】

空腹時採血を行った後、75g ブドウ糖液を飲みます。その後30分、60分と120分に採血を行い、測定した血糖値のことをいいます。

③随時血糖

食事時間を問わずに任意のタイミングで測定した血糖値のことをいいます。



血糖値以外にも糖尿病を診断する上で重要な検査が「HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)」です。
HbA1cは過去1、2か月間の平均血糖値を反映しています。

● 一般的な診断基準

空腹時血糖	126 mg/dL以上
負荷120分後	200 mg/dL以上
随時血糖	200 mg/dL以上
HbA1c	6.5 %以上

いずれか1つ当てはまる



糖尿病型

糖尿病型が2回確認されると
糖尿病と診断

※HbA1cのみの糖尿病型では診断できません。

※血糖値のみ糖尿病型で、糖尿病の典型的症状(口渇、多尿、体重減少など)や、
糖尿病網膜症があれば糖尿病と診断されます。



連携登録医のご紹介

今回は、金沢市元町の

『たが整形外科クリニック』を紹介いたします。

たが整形外科クリニック院長の多賀正です。当クリニックは 2020 年 6 月に金沢市元町で開業させていただきました。医師を志したころの初心に立ち返り、地域に根ざした小規模のクリニックこそが患者さん目線で向き合え、「小回りの利く」ホスピタリティを発揮できる場であろうと考え、地元金沢での開業を決めました。

関節痛・腰痛・骨粗しょう症など、痛みのかかりつけ医として患者さんを笑顔にしていきたいと思っています。理学療法士のスタッフとともに一緒に治していきましょう。

浅ノ川総合病院の先生方には、整形外科をはじめとしてさまざまな診療科の先生方にお世話になりっぱなしで、本当に感謝しております。就寝の際は、浅ノ川総合病院の方向を確認し、足を向けないように注意して毎日床に就いております。今後とも連携医療機関としてお世話になりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



クリニック外観

連携登録医とは

地域の医療機関と浅ノ川総合病院の相互連携を一層緊密にし、適切で切れ目のない医療の提携を目指して開始された「連携登録医制度」に登録していただいている医療機関の先生方です。



院長 多賀 正 先生

たが整形外科クリニック

診療科：整形外科 リハビリテーション科

所属学会：日本整形外科学会 専門医
日本整形外科学会 リハビリテーション医
日本整形外科学会 リウマチ医
日本股関節学会

略歴：岐阜大学医学部卒業
金沢大学整形外科
福井県済生会病院
富山県立中央病院
小松市民病院
金沢聖霊病院
金沢市立病院 など

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	/	○	○ 13:00	/
14:00~18:30	○	○	○	/	○	/	/

休診日：木曜日、日曜日、祝日、土曜午後

住所：〒920-0842
金沢市元町 2 丁目 20 番 23 号
電話：076-213-5012
駐車場：あり



認定看護師紹介

■ 感染管理認定看護師



病棟所属 泉屋 裕一

2023年に感染管理認定看護師となりました。一般病棟で兼任の感染管理認定看護師として勤務しています。当院は新型コロナウイルス感染症の発生当初から地域から求められる対応を行っています。私は関係部署と協力し、新型コロナウイルス感染症に対する実務を取りまとめてきました。「こんな時どうすれば?」「正しい方法は?」「想定外の場面での対応は?」といった問題を院内感染対策チームや現場の仲間と対応する中で、根拠に基づいた知識と技術を習得したいと考え感染管理認定看護師を取得しました。

感染対策は職員だけでなく患者さんとそのご家族、病院に関わる方の協力が必要です。患者さんの特性や、職員の所属する部署の専門性を理解し尊重しながら協力して行われます。今後、新型コロナウイルス感染症だけでなく、既存の病原微生物、発生が予想される新興感染症に対応する事が求められています。私は病棟で働く感染管理認定看護師、感染対策チームの一員として、現場で発生する問題に対して仲間と協力して実践、指導、相談を行えるよう活動していきたいと考えています。



■ 認知症看護認定看護師



病棟所属 川倉 美紗季

～認知症の“人”との出会いを大切に～が私のモットーです。2020年に認知症看護認定看護師となり、現在は急性期病棟で勤務しています。

「自分が認知症になったらどうしよう」「大切な家族が認知症になったらどうしよう」と考えたことがある人もいるかもしれません。これまでの認知症のイメージは誤解されていることが多くありました。しかし今、認知症は誰にとっても身近なものになってきています。

認知症になっても、これまでと変わらずその人らしく過ごせるよう支援していくことが認知症看護認定看護師の役割です。そのために認知症の“人”が持っている力を広げることが大切にしています。特に慣れない入院生活ではお困りの事が色々出てくるかと思いますが、認知症の人に安心してもらえるような声かけと対話を日々心掛けています。



新任医師紹介

今年4月に赴任された
医師を紹介します！



内科

かとう りょう
加藤 諒

呼吸器内科という専門性をもって皆様に寄り添い、地域医療に貢献できるように頑張ります。

専門分野／呼吸器内科

内科

ぞうしま たけし
蔵島 乾

金沢大学附属病院より参りました。患者さん一人ひとりに最適の診療を心がけます。よろしくお願いします。

専門分野／リウマチ・膠原病内科

内科

たかしま よしと
高嶋 吉人

地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いします。

専門分野／消化器内科

腎臓内科

くすの ゆい
楠野 優衣

皆様のお役に立てるよう、丁寧な診療を心がけます。よろしくお願いします。

専門分野／腎臓

外科

すずき はやと
鈴木 勇人

丁寧な診療を心がけています。なんでもご相談ください。よろしくお願いします。

専門分野／消化器外科、ヘルニア

耳鼻咽喉科

はしもと たいじろう
橋本 泰士郎

丁寧な診療を心がけています。よろしくお願いします。

専門分野／耳鼻咽喉科一般

麻酔科

にし まさとし
西 雅利

患者さん一人ひとりを丁寧に診療します。よろしくお願いします。

専門分野／麻酔・人工呼吸

脳神経外科

よしき けんじ
吉識 賢志

患者さんが一日でも早く社会やご自宅に戻れるよう全力でお手伝いをさせていただきます。

専門分野／脳神経外科一般、神経内視鏡手術

内科

あべ りゅうだい
安部 龍大

地域医療に貢献できるように精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

専門分野／呼吸器

内科

もり あんり
森 杏里

自分の地元でもある石川県で地域の皆様のお力になれるように頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

専門分野／リウマチ・膠原病内科

腎臓内科

みやたけ のぶひこ
宮竹 敦彦

皆様の健康と医療を支えられるよう努力して参ります。

専門分野／腎臓・透析

腎臓内科

のむら かずとし
野村 和利

令和6年度から着任しました。腎臓内科を専門としています。多くの患者さんがより良い生活を送れるよう努めていきます。

専門分野／腎臓内科

整形外科

ながたに さとし
長谷 賢

地域の皆様に貢献できるよう尽力して参ります。手足や腰の痛みなど、なんでも気軽にご相談ください。

専門分野／外傷、脊椎・脊髄疾患

形成外科

しまだ かおり
島田 圭織

患者さん一人ひとりに寄り添い丁寧な診療を心がけています。小さな傷でもぜひご相談ください。

専門分野／形成外科一般

放射線科

がばた としふみ
蒲田 敏文

放射線科医師となって41年目です。CTやMRIなどの検査機器を用いて全身の画像診断を担当します。37年間、金沢大学附属病院に勤務し10年間放射線科教授を務め、8年間は病院長を兼務しました。その経験を生かして地域医療に貢献していきたいと思ひます。

専門分野／腹部領域(特に肝胆膵)の画像診断と画像下治療(IVR)

てんかん患者さんが安心して自分らしい生活ができる地域を目指して

当院が事務局を務める石川県てんかん治療地域連携協議会の事業の一つとして、県民対象の「県民公開講座」と医療従事者対象の「地域医療連携セミナー」が開催されました。

◎県民公開講座

- 日 時 令和6年2月24日(土)15時00分～16時30分
- 場 所 金沢市文化ホール 大会議室
- 内 容 講演「災害とてんかん 学校とてんかん」
浅ノ川総合病院 小児科
中川 裕康 先生
質疑応答コーナー
浅ノ川総合病院 てんかんセンター
医師、看護師、社会福祉士
- 参加者 32名



県民公開講座

令和6年能登半島地震を受け、災害時の対応等についての講演とともにてんかん患者さん、そのご家族の種々の疑問に答える質疑応答セッションを行いました。

◎地域医療連携セミナー

- 日 時 令和6年2月25日(日)15時30分～16時30分
- 場 所 金沢市文化ホール 大会議室
- 内 容 講演
「ネットワーク時代のてんかん外科～基本と最新の話題～」
国立病院機構名古屋医療センター
脳神経外科科長 前澤 聡 先生
- 参加者 31名



地域医療連携セミナー

てんかん治療の基本と最新治療について講演が行われました。

てんかん患者さんが安心して自分らしい生活が送ることができるよう、協議会活動を通じて治療の質向上ならびに必要な支援が包括的に提供される地域づくりを進めて参ります。

お知らせ

✿ 創立記念日休診のお知らせ

令和6年6月1日(土)は創立記念日につき、外来診療を休診します。
(救急の場合は救急外来で対応します)

✿ PET-CT(アミロイド)検査ははじめました

アルツハイマー型認知症の診断、治療方針、薬剤等の選択に有効な、アミロイドPET-CTを開始しました。
詳しくは当院HP(PET-CT画像センター)をご覧ください。

✿ 別棟完成のお知らせ

「あさのがわ訪問リハビリ・訪問看護ステーション」と
「金沢市地域包括支援センターふくひさ」は別棟に移転となりました。
(郵便物は当院住所のまま変わりません)



お問い合わせ先

広報誌に関する質問・投稿・ご意見などは広報室へお願いいたします。
TEL:076-252-2101(代) URL:<https://www.asanogawa-gh.or.jp/>
メールアドレス:kouhou-1204@asanogawa-gh.or.jp

